

つるせ西だより



～今月の特集～
今年やってみたいこと

第199号(1・2月合併号)2025. 1. 1

編集: 鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行: 富士見市立 鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

地域の百景 69

新年明けましておめでと〜ございませす

松竹梅はお目出たい植物として、お祝いのごとによく使います。がこの文字の順序は昔、中国から日本に入ってきた時の年代順だそです。

まず「松」は平安時代、「竹」は室町時代、「梅」は江戸時代に入ってきました。人々の生活の中で、これらの植物の特徴を感じ取り縁起に結び付けたようです。

・ 松は一年中、葉を落とすことなく常緑で、生命力が強い
 〓不老長寿。

・ 竹は常に青々として曲がらず、まっすぐ伸びる様子から
 〓子孫繁栄、生命力。

・ 梅は寒い気候の中でも春になるときれいに開花し出せ、
 開運など。

花言葉は知れば知るほどおもしろく、今年のもっといろいろ調べてみようと思います。

(文)萩原編集委員



まちがどウォッチング

カチカチ夜回り

上沢3丁目町会では11月から3月末まで毎週火曜日に午後8時からカチカチ夜回りが行われています。集会所に集合し、約1時間かけて町会内を「火の用心」の掛け声とともに拍子木を「カチカチ」と打ちながら行っています。夜道は街灯もありますが、足元や交通安全に気をつけ安全に配慮しながら行っています。夜回りは不審者や放火などを抑止するための防犯パトロールも兼ねています。

参加者は安全のために緑色の反射材付き防犯ジャンパーを着用し、拍子木、赤い誘導灯と懐中電灯を携行しています。雨天時や降雪時は中止になります。4班構成で、1班3〜4人で1カ月に1回の当番制で、現在13人で行っています。

地域の人から「こんばんは」や「ご苦労さま」と声をかけてもらうこともあり、地域のつながりを作るきっかけの一つになっています。

(井之川)

